

レジリエント部門

下水道BCPの策定による栃木県内自治体間の連携強化

栃木県

①下水道BCP策定や訓練実施の市町支援、自治体間連携による災害対応力の強化



下水道BCP策定研修会
(栃木県主催)

H24、25開催 下水道BCPの策定支援



下水道BCP合同訓練説明会
(栃木県主催)

H25、26開催 BCP訓練実施の支援



下水道BCP連絡協議会 分割図

県内5ブロックによる災害対応力の強化

②下水道BCPに基づく県内合同訓練の実施（H25、26実施状況）



管路施設の緊急点検
(栃木県)



下水道対策本部の設置
(栃木市)



汚水溢水時のポンプによる仮排水
(益子町)

PRポイント!

栃木県では市町の下水道BCP策定や訓練実施などを支援し（BCP策定・訓練実施率県内100%）、災害対策に関する情報共有の場を作ることで、県内自治体間の連携を強化し、大規模地震等に対する災害対応力を高める取組みを進めています。また、県内市町による下水道BCP連絡協議会の設立（県内5ブロック）など、将来的に小規模自治体の支援を想定した体制づくりを進めています。

Key Person



とちまるくん

第1回目の下水道BCP策定研修会を行う前までは、BCPを作成することに疑問や不安を感じている自治体もあったため、個別に防災計画との違いや策定意義を説明したり、業務の負荷を少なくする方法を検討しました。研修会後は率先して作成を行うところには他の自治体の相談に乗るように働きかけ、双方のモチベーション向上を図り、成果を互いに確認するなど、策定への動機付けを行いました。